

< 報告 (4) >

平成 21 年度市町村派遣研修生について

1 経緯

- あいち電子自治体推進協議会は、県及び県内市町村で構成し、共同でシステム開発、運営等を行っている。
- 事務局を愛知県地域振興部情報企画課に置き、県職員及び市町村からの派遣研修生により事務処理を行っている。
- 設立当初から、協議会の業務量により 1 名から 5 名まで派遣をいただいている。
- 総会・幹事会においてもご承認をいただきしており、共同事業を行う団体の事務局として、今後とも同様の体制により事業を実施していくため、以下の予定により市町村から研修生を派遣するものとする。

2 平成 21 年度派遣ブロック (予定)

ブロック区分	市町村名 (予定)	備考
尾張ブロック	一宮市	H22 年度 (瀬戸市)
海部ブロック	愛西市	H21～H22 年度
西三河ブロック	安城市	H20～H21 年度
新城設楽ブロック	新城市	H22 年度 (設楽町)

【 あいち電子自治体推進協議会 派遣ルール 】

1 平成 19 年度以降派遣団体

原則として地域ブロックのローテーションとし、当該ブロック内団体から派遣するものとする。

また、原則として尾張地区、三河地区のそれぞれから 2 名の派遣とする。

2 派遣期間

原則として 2 年間とする。

ただし、派遣団体の事情により 1 年間となる場合は、同一ブロック内の団体で 2 年間継続するものとする。

3 派遣ローテーション

別表のとおり。

4 ブロック内での派遣ルール

各ブロックにおいて定めるものとする。

【別表】研修生派遣状況及び今後の予定

ブロック名	H13 H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
尾張			東郷町		稻沢市	一宮市		瀬戸市		
海部		美和町	蟹江町		津島市			愛西市	派遣	
知多	H13 大府市	東海市				半田市	→		派遣	
西三河	H14 西尾市			岡崎市	→		安城市	→	派遣	
豊田加茂					豊田市					
新城設楽				作手村	東栄町			新城市	設楽町	
東三河		豊橋市	→	豊川市	→	蒲郡市	→		派遣	
派遣団体数	各1	3	4	4	5	4	4	4	(4)	(4)